

会話記録添削講座 2021年5月～7月

会話記録添削講座は、スピリチュアルケア研修(SPC研修)、スーパーバイザー育成研修(SSV研修)、苦しみを和らげる認知症ケア研修で学んだことを会話記録の添削を通して深め、次の援助に進める講座です。

この講座では、それぞれ3つの研修を修了した正会員3名が1グループとなり、各自が自分の会話記録を講師に提出し、添削・コメントを受けると同時に、他のメンバーの会話記録を添削し、それに対する講師の添削とコメントを参照しつつ、メンバーで3時間のWEB会議ディスカッションをします。主題は、「援助になったか?」「コミュニケーションはどうか?」です。そこから見えてくるものは自分自身の対人援助・スピリチュアルケアの実践です。もう、ひとりで迷い、悩む必要はありません。研修修了後の援助に悩む会員は、他の会員と共に真の対人援助・スピリチュアルケア実践に力が得られる会話記録添削講座にぜひご参加ください。

手 順 (この会話記録添削講座は以下の手順で進めます) 受講者－A、B、Cの場合

起点日の設定：受講者A、B、Cの確定後、講師は講座開始の起点日を設定し、受講者にお知らせし、**守秘義務の「誓約書」**用紙もPDF添付ファイルでお送りします。

- ① A、B、Cは各自それぞれ自分の会話記録を作成し、それを講師にメール添付ファイルで送信する。講師はそれぞれの会話記録を他のA、B、Cにメール送信する。
- ② A、B、Cはそれぞれ他の受講者の会話記録を印刷・**手書き**で朱書添削しコメントを付けて、それを講師にPDF添付ファイルでメール送信する。そのとき自分の**守秘義務の「誓約書」**も署名しPDF添付ファイルにして講師にメール送信する。
- ③ 講師は、①および②をプリントアウトし、手書きで朱書添削しコメントを付けて、すべてをPDF添付ファイルでA、B、Cにメール返信する。
- ④ A、B、Cは、上記の①および②の講師による添削・コメント付(③)を印刷して持ち寄り、3人で3時間のオンライン検讨会(講師の開くZoomオンライン会議に参加)を開く。検讨会の主題は、この会話は援助になったか、コミュニケーションはどうかである。

※それぞれの提出期限：①は起点期日から2週間後、②は①の2週間後、③は②の2週間後、④は③の2～3週間以内です。

対 象 スピリチュアルケア研修A1、あるいはBの修了者で正会員

定 員 1グループ3名(グループは講師が指定)

日 時 起点日～終了日：2021年5月～7月

※ 受講には全過程の参加が必要です。修了判定はありません。

方 法 メールを送受信とZoomオンライン検讨会

※ 会話記録添削講座の具体的な進め方は受講確定後にお知らせいたします。

受講料 6,000円(税込：会話記録とレポート添削費用を含む)

講 師 村田久行(NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会理事・研修講師)

申込方法 ・受講申込書を下記ホームページよりダウンロードするか、事務局にメールでご請求頂き、必要事項をご記入の上、事務局まで送信して下さい。
・申込み受付は、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。
・受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

留意点 ・お申込の方には、講師よりグループの指定とご案内をいたします。その場合、グループメンバーの構成は講師に委任をお願いいたします。
・お申し込みの人数によっては、グループが形成できないこともございます。その場合は、次期に優先的にご案内をさせていただきます。
・本研修ではWEB会議システムZoomを利用します。P Cの環境・設定について不明な場合は事務局がサポートいたしますのでお尋ねください。

NP0 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会（HP：<http://www.sp-c.org>）

事務局 E-mail：entry@sp-c.org

FAX：099-833-3051

◆お問い合わせは、メール又はファックスにて事務局までお願いします。◆